

令和6年度 第1回 労働衛生委員会 議事録

日時:令和6年7月 10 日(水) 15:30 - 16:30

場所: : 文部科学省研究交流センター 2階 第1会議室 [茨城県つくば市竹園 2-20-5]

出席者:

【委員】笹原委員長(筑波大)、道喜委員(筑波大)、堀委員(筑波大)、高橋委員(筑波大)、高橋委員(筑波産学連携支援センター)、河原井委員(産総研)、前澤委員(国土地理院)、光畑委員(筑波メディカルセンター)、佐藤委員(筑波社会精神医学研究所)

【顧問】多田顧問(茨城いのちの電話)、中村顧問(土浦労働基準監督署)

【事務局】須藤、宇井(記録)

(1) 令和5年度の活動・事業報告と令和6年度の活動計画について

資料2 令和5年度事業報告と令和6年度活動計画案について、堀委員から説明。

資料1 WG 令和5年度活動報告と令和6年度の活動予定について堀委員から説明。

資料3 令和2～5年度執行済額および令和6年度予算案について、堀委員から説明。

- 令和5年度の活動や令和6年度の計画について、委員から意見なし。

(2) 第2回つくば健康生成職域コホート調査について

資料4 第2回つくば健康生成職域コホート調査のための予備調査(報告)について、堀委員長から説明。

- 第2回 T-SOCS についてはWGを中心に内容を詰めているところ。各機関(80機関)の担当者に対して、調査に協力いただけるか確認する予定。協力していただける機関に対しては、メールで詳細内容を送付予定。そこから、各機関の職員に対して調査の依頼を展開していただく。(堀委員)
- 第2回つくば健康生成職域コホート調査について委員からの意見なし。
→前回の予備調査では追跡率が非常に悪かった。今回は広報に力をいれる。
また、第一回情報交換回に人事・労務・健康管理に携わる方が多く参加いただいたが、調査を依頼する担当者と異なるため、情報交換回に参加いただいた方もCCに含めて案内を行い、協力を仰ぎたいと思っている。(笹原委員長)

(3) 情報交換会の開催について

資料5 令和6年度第1回情報交換会_開催報告について堀委員より説明

資料6 令和6年度第2回情報交換会_開催概要について堀委員より説明

- 情報交換回は毎回好評頂いている。T-SOCS の調査を中心につくばに共通する問題を情報交換しながら解決に役立てていくというのが、本来の情報交換会の目的。調査と情報交換会の2つが両輪となって活動を続けている。(笹原委

員長)

- 情報交換会について、委員から意見なし。

(4) その他

- 特になし。

→かつては紙で調査を実施し、自殺も相次いでいたということも有り、回収率は70%～80%と非常に高かった。年々状況が改善しているのと、媒体が電子になったことも有り、回収率が低くなっている。当初はオンライン調査の最王手であるマクロミルに業務委託して実施したところ、回収率は約50%だった。一人一人宛の文章を作成するなど、手間をかけていたので高い回収率だったのだと思う。

現在は予算が繰り越せるようになってきたので、回収率向上のために一手間かけるというのも一つの考え方だと思っている。他にも講演会の開催を検討するのであれば、謝金や交通費で予算がかかるので、そういったところで貢献できればと思う。

(笹原委員長)

以上

《資料》

資料1 WG 令和5年度活動報告と令和6年度の活動予定

資料2 令和5年度事業報告と令和6年度活動計画案

資料3 令和2～5年度執行済額および令和6年度予算案

資料4 第2回つくば健康生成職域コホート調査のための予備調査(報告)

資料5 令和6年度第1回情報交換会_開催報告

資料6 令和6年度第2回情報交換会_開催概要

《参考資料》

参考1 令和5年度 第1回労働衛生委員会議事録

参考2 筑協「労働衛生委員会」委員一覧

参考3 筑協「労働衛生委員会」運営要項